

# 令和3年度 新ひだか町立高静小学校 学校改善プラン（前期4～9月）

<b>基本理念</b> 一人一人の子供たちの幸せのために ★それは子供のためになっているか そこに教育はあるか ★働きがいがあるか 働きやすいか	
<b>学校教育目標</b> 教育目標3者評価結果（R2後期） ○よく考え進んで学ぶ子 保73% 児77% 教66% ○明るく心豊かな子 保85% 児92% 教82% ○じょうぶでたくましい子 保86% 児88% 教74% ○学校・教師の取組5項目 保98% 教91%	
<b>最重要目標</b>	○よく考え進んで学ぶ子 <b>A言語の基礎力</b> ※R2後期 保69% 児80% 教64%
	○明るく心豊かな子 <b>E考えをまとめる力（最重要）</b> ※R2後期 保90% 児95% 教81%
	○じょうぶでたくましい子 <b>H多様性の尊重</b> ※R2後期 保90% 児95% 教81%
	○学校・教師の取組5項目 <b>J安心・安全できれいな学校</b> ※R2後期保護者評価99% 教師評価89%
<b>M自ら研修に励み、授業改善に取り組む教師</b> ※R2後期教師評価71%	
「親切、思いやり」「相互理解、寛容」「生命の尊さ」	
<b>確かな学力の育成プラン</b>	
<b>健やかな心身の育成プラン</b>	
<b>組織・働き方の改善プラン</b>	
<b>開かれた学校の推進プラン</b>	
<b>実態・課題</b>	○【R2】『全国学力調査』平均正答率（国語61%、算数59%） ○【R2】『CRT』2観点得点率（1年国63%算67%、2年国65%算61%、3年国53%算57%理63%、4年国59%算46%理66%、5年国55%算41%理64%、6年国62%算65%理71%）
<b>数値目標</b>	○【R2後期10～2月】『働き方ガイドライン』（月残業45時間以内達成率78%） 平均残業21時間10分
<b>改善の方策※数</b> はR2後期評価結果	○【R2後期10～2月】『働き方ガイドライン』（月残業45時間以内達成率78%） 平均残業21時間10分
<b>評価</b>	○【R2後期】『家庭学習目標時間』（学年×10分以上）達成率65% ○学校運営協議会設立（R2.12.16） ○R2幼保との連携開始、中学校との連携が十分でない
○『R3全国学力調査』平均正答率65%以上 ○『各単元末テスト』平均正答率85%以上 ○『CRT検査』得点率70%以上 ○『改善の方策①～⑧』職員自己評価達成率80%以上 ○『保護者・児童の評価アンケート』達成率80%以上	○『いじめアンケート』の「いじめはしてはいけない」回答率100% ○『新体力テスト』苦手3種目の向上 ○『改善の方策⑨～⑯』職員自己評価達成率80%以上 ○『保護者・児童の評価アンケート』達成率80%以上
○『働き方改革ガイドライン』（月残業45時間、年間360時間以内）100% ○『定時退勤日』の実施（月2回以上） ○『改善の方策⑰～⑳』職員自己評価達成率80%以上 ○『保護者・児童の評価アンケート』達成率80%以上	○『家庭学習目標時間』達成率80%以上（学年×10分以上） ○今年度中に中学校との連携開始 ○『改善の方策㉑～㉓』職員自己評価達成率80%以上 ○『保護者・児童の評価アンケート』達成率80%以上
①目標、観点、評価を明確にした授業作り 72 ・観点別評価充実 ・学習指導要領を基に ②「資質・能力」の教科横断的指導 83 ・教育課程への落とし込み ・重点指導 ③主体的・対話的で深い学びによる授業改善 71 ・交流ツール・課題の必然性・見通し・振り返り ④基礎・基本の定着指導（話聞読書） 88 ・全教育活動における重点指導 ・読解力 ⑤個に応じた支援の充実 64 ・放課後等補充学習・UD・合理的配慮・TT教科担任の活用 ⑥ICTを活用した授業の推進 48 ・タブレットPC等を活用した授業改善等 ⑦「高静小の学習ルール」の徹底 75 ・年度初め全体確認 ・ぶれない指導 ⑧各種調査数値目標設定と分析後重点指導 63 ・授業改善の具体化 ・全教員の採点分析 ◎各職員のオリジナルプラン	⑨カウンセリングマインド・安心できる学校 81 ・受容共感 ・「ほっと」活用 ・体罰暴言根絶 ⑩安全・清潔で楽しく過ごしやすい環境作り 92 ・安全点検・清掃指導充実・新体力山・休み時間共に ⑪自他の命を大切にする指導充実 92 ・交通安全集会・食育・コロナ対策徹底・避難訓練 ⑫気持ちの良い挨拶、言葉遣いの指導徹底 92 ・教職員率先垂範 ・児童会の取組 ⑬「違いを認めいじめは許さない」指導徹底 96 ・いじめ未然防止・多様性・考え議論する道徳・重点内容項目 ⑭異学年交流、全教職員で育てる意識 74 ・縦割り班清掃・高学年全員委員会・学年、異学年間の報連相 ⑮通級指導、特別支援教育の連携体制充実 95 ・組織的対応 ・各種計画のPDCAサイクル ・通級指導整備 ⑯体力向上1校1実践の日常的取組 77 ・苦手3種目を専科中心に組織的対応 ◎各職員のオリジナルプラン ※コロナウイルス感染防止の取組基本方針
⑰報連相、情報共有、生徒指導組織対応徹底 76 ・ヒヤリハット・生徒指導対応整理・職員会議システム見直し ⑱できることは全力、できないことは他力 81 ・職員の多様性・お互い様精神・困り感の共有化と組織対応・分掌見直し ⑲子供のためになることはチャレンジ、不要なことは精選 82 ・子供のためになっているかを判断規準・ウィズコロナの視点による教育課程 ⑳相互声掛けによる居心地の良い職場作り 68 ・自分が学校、組織のために何ができるか・あいさつ ㉑メンター研修の充実 84 ・3つのメンター研修 ・育成計画 ㉒キャリアステージに応じた研修推進 74 ・自己向上意識・授業で勝負できる教員・研修成果交流 ㉓教育活動向上につながる学校評価の工夫 73 ・グランドデザインとのリンク ・年2回 ㉔服務規律の徹底 100 ・法令遵守研修 ・相手意識（電話、来客、服装） ◎各職員のオリジナルプラン ※定時退勤日 ※出退勤時間・日課変更 ※児童玄関開錠時刻継続 ※勤務割り振り活用 ※勤務時間把握周知 ※会議曜日変更	㉕PTA、関係機関、学校運営協議会との連携強化 75 ・学校運営協議会との連携・150周年式典準備委員会 ㉖学校・学級便り、HPによる積極的発信 84 ・相手意識・新HP・さくらメール・基本情報可視化 ㉗地域と連携した学習活動推進 74 ・地域人材・教材の活用 ㉘開かれた学校・学級、積極的公開 100 ・全員授業公開・分散参観日・管理職授業観察・公開研究会 ㉙学校と家庭の学びをつなぐ家庭学習充実 92 ・「家庭学習のしおり」・強化週間・質と量の具体的手立て ㉚幼稚園、保育所、中学校との連携強化 63 ・スタートカリキュラム活用・授業参観交流・学校統合に向けて ◎各職員のオリジナルプラン